

副資材の選択、保管・運搬、施工上の注意点

床材の種類や下地の種類、状態、施工場所の環境、施工方法によって使用する副資材が異なります。サンプル帳、カタログ、技術資料、施工マニュアル等に基づいて適用接着剤を選定してください。

副資材共通の注意点

選択上の注意点



- ① 下地処理材、溶接液には有機溶剤が含まれているものがあります。労働安全衛生法、消防法によって使用方法、保管量に制限があります。各法令・法規をご確認ください。
- ② 床材の種類や下地の種類・状態、施工場所の環境や施工後の床材の使用状況に適合する副資材を、サンプル帳、カタログ、技術資料などに記載してある工法仕様に基づいて選定してください。

保管・運搬上の注意点



- ① 有機溶剤が含まれているものは、消防法で保管場所や数量に制限があります。法令・法規をご確認ください。
- ② 運搬は消防法、船舶安全法などの法令に従ってください。

お願い

- ① 無理な力を加えたり、落としたり、ぶつけたりして、傷や変形が発生しないように丁寧に取扱いください。
- ② 湿気の多い所や屋外等には保管しないでください。品質の低下や変形等の原因となります。
- ③ 保管にあたっては、火気のない場所で通風が良く、直射日光が当たらない場所に保管してください。
- ④ 無理な段積みや重量物を乗せたりしないでください。製品の変形、破損の原因となります。
- ⑤ 運搬にあたっては、転倒、落下、破損がないように荷崩れ防止を確実に行ってください。

施工上の注意点



- ① 火気厳禁・有害性
有機溶剤を含んでおりますので、消防法および労働安全衛生法の法令に従って火気厳禁とします。有機溶剤は引火しやすく、また多量に摂取すると人体に影響を及ぼす可能性があります。
- ② 保護具着用
皮膚に触れるとかぶれたり、気化した溶剤を吸引したりすると健康障害をきたす恐れがあります。使用時は、規定のマスク・保護眼鏡・保護手袋を着用してください。
- ③ 子供注意
子供の手の届かない所に保管してください。
- ④ 投棄禁止
使用済み容器等を廃棄する場合には、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処分を委託してください。梱包ケース等を焼却する場合は、都道府県条例に基づき焼却処分してください。

お願い

- ① 缶、梱包ケース、袋に記載されている品名・ロット・数量・使用方法・注意書等を確認の上、施工を開始してください。
- ② 落としたり、ぶつけたりして、傷や変形が発生しないように丁寧に取扱いください。

エポキシパテ材 (エルズシーラー)

保管・運搬上の注意点

お願い

- ① 無理な力を加えたり、落したり、ぶつけたりして、傷や変形が発生しないように丁寧に取り扱いください。
- ② 湿気の多い所や屋外等には保管しないでください。品質の低下や変形等の原因となります。
- ③ 無理な段積みや、重量物を乗せたりしないでください。製品の変形、破損の原因となります。

施工上の注意点



① 保護具着用

皮膚に触れるとかぶれたり、気化した溶剤を吸引したりすると健康障害をきたす恐れがあります。使用時は、規定のマスク・保護眼鏡・保護手袋を着用してください。

② 取扱いは換気のよい場所で行い、特に室内で使用する場合は、換気を行って使用してください。

③ 使用中、誤って目に入った場合は、清浄な水で15分以上洗眼し、直ちに眼科医の診断を受けてください。

④ 混合禁止

指定された以外の材料と混合しないでください。

⑤ 取扱い後は、手洗い、うがい、洗面を十分に行ってください。

⑥ 本来の用途以外には使用しないでください。

お願い

① 主剤・硬化剤・カラーペーストをよく混合してから使用してください。

② 容器から出し入れするときには、こぼれないようにしてください。こぼした場合は、速やかに拭き取ってください。

③ 5℃以下で使用すると硬化が遅れますのでご注意ください。

④ 30℃以上の高温下では硬化反応が急激に進むことがあります。保管・混合の際は直射日光を避け、すみやかにご使用ください。

シーリング材 (SPシーラントU)

選択上の注意点



- ① SPシーラントUには有機溶剤が含まれています。労働安全衛生法、消防法によって使用方法、保管量に制限があります。各法令・法規をご確認ください。

保管・運搬上の注意点



- ① 有機溶剤が含まれていますので、消防法で保管場所や数量に制限があります。法令・法規をご確認ください。
- ② 運搬は消防法、船舶安全法などの法令に従ってください。

お願い

- ① 湿気の少ない冷暗所で保管してください。

施工上の注意点



① 火気厳禁・有害性

有機溶剤を含んでおりますので、消防法および労働安全衛生法の法令に従って火気厳禁とします。有機溶剤は引火しやすく、また多量に摂取すると人体に影響を及ぼす可能性があります。

② 保護具着用

皮膚に触れるとかぶれたり、気化した溶剤を吸引したりすると健康障害をきたす恐れがあります。使用時は、規定のマスク・保護眼鏡・保護手袋を着用してください。

③ 取扱いは換気のよい場所で行ってください。

④ 使用中、誤って目に入った場合は、清浄な水で15分以上洗眼し、直ちに眼科医の診断を受けてください。

⑤ 子供注意

子供の手の届かない所に保管してください。

⑥ 中身を使い切ってから廃棄してください。

⑦ 投棄禁止

使用済み容器等を廃棄する場合には、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処分を委託してください。焼却すると臭気、有害ガスを発生する場合がありますので焼却はしないでください。梱包ケース等を焼却する場合は、都道府県条例に基づき焼却処分してください。

⑧ 取扱い後は、手洗い、うがい、洗面を十分に行ってください。

⑨ 本来の用途以外には使用しないでください。

お願い

- ① 変成シリコン系シーリング材との同時使用は、絶対に避けてください。シーリング材が硬化不良を起こします。